

実技試験 準備品リスト

45 【随時2級 木製建具手加工作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のもののみです」

千葉県での受検では下記のものを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

○材料

更新日:2026.3.5

チェック欄	品名	寸法(mm) (長さ×見付き×見込み) 又は規格	数量	備考
	かまち	880×41×31	2本	
	上ざん	600×51×31	1本	
	下ざん	600×51×31	1本	
	中ざん	350×16×14	1本	
	縦つか	800×21×31	2本	
	額	760×16×12	2本	長さを2つ切りで使用させる
	小障子	760×16×12	2本	長さを2つ切りで使用させる
	組子(小障子部も含む)	600×7×33	小障子部 共 3本	2つ割りさせ、残りは、あいび(割付け棒)として使用させる
	鉄丸くぎ	22	10本	予備2本を含む
	ばね	60×4.5	1本	寸法は、作業に支障のない程度であれば、若干異なっても可

※材料の樹種については、スギ、ヒノキ、ヒバ、エゾマツ、トドマツ、モミ、ノーブルファー、スプルース等、一般に建具用材として使用されているものとする(集成材は使用不可)

○工具類

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	角のみ盤		受検企業 当たり1	手動式
	角のみ	9.0mm、研磨済みのもの、上記角のみ盤に取り付けておくこと。	受検企業 当たり1	予備の角のみ1本を用意しておくこと。
	角のみ盤調整工具		一式	
	材料台	机等		角のみ盤のそばに置いておくこと。
	昇降丸のこ盤	軸径25.4mm	受検企業 当たり1	
	木工用縦みぞカッタ	・径200mm、厚さ3.0mmのもの ・径200mm、厚さ10.5mmのもの 上記昇降丸のこ盤にそれぞれつけておくこと。	受検企業 当たり1	予備のカッタを各々1枚用意しておくこと。
	押し棒		受検企業 当たり1	材料台の上に置いておくこと。
	昇降丸のこ盤調整工具		一式	刃口板(窓板)も含む。
	材料台	机等	受検企業 当たり1	昇降丸のこ盤のそばに置いておくこと。
	ほぞ穴・みぞ幅ゲージ	木製300mm×30mm×30mmに上記角のみで1穴ほり、厚さ10.5mmのカッタでみぞ突きを行ったもの。	1	
	バケツ		受検企業 当たり1	
	削り台又は作業台		1	両方持参しても可
	胴付きのこぎり	240～270mm	適宜	
	両刃のこぎり	240～270mm	1	縦びき、横びき各1でも可
	かんな	荒、中、仕上げ	各1	
	きわがんな		1	
	角面取りかんな		1	
	向待ちのみ	4.5mm、6mm、9mm	各1	
	突きのみ(うすのみ)	6mm、12mm、15mm、18mm、24mm	各1	平のみ又は大入れのみでも可
	底さらいのみ		1	
	もりのみ		1	
	打抜きのみ	小	1	
	四つ目ぎり		1	
	のみけびき(ほぞけびき)	4.5mm、6mm、9mm	各1	
	筋けびき		2	
	二丁かまけびき		1	
	割りけびき		1	

チェック欄	品名	寸法又は規格	数量	備考
	白書		1	
	二丁白書		1	
	さしがね		1	mm単位まで読めるもの
	まきがね(スコヤ)		1	
	直定規(ものさし)		適宜	
	留め型及び留め台		適宜	
	こし型(ぶしよう型)		1	
	蛇口型		1	角面用
	はたがね		一組以上	粘着テープの使用も可
	げんのう	中、小	各1	
	くぎ締め (ポンチまたはへし込み)		1	
	打ち当て		1	
	くぎ抜き又はペンチ		1	
	面取り台		1	
	接着剤		少量	
	布		1	水ぶき用
	といし		適宜	任意とする
	油つぼ		1	
	横当て(墨付け用台)		一式	
	座ぶとん又はござ		適宜	任意とする
	手ぼうき		適宜	任意とする
	作業服等		一式	
	作業帽		1	
	飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
	受検票		1	コピーしたものは不可
	実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可
	筆記用具	鉛筆、消しゴム等	一式	
	救急用具		適宜	ゴミ袋含む
	清掃用具		一式	

※既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。